

授業科目名	<b>考える力をつける</b>	科目コード	配当年次	単位
担当教員	岡山 真司	HH20	1	2

**科目的概要**

ビジネス環境が複雑に変化する現代社会において、論理的な思考力（ロジカル思考力）の重要性がますます高まっている。例えば、ICT技術の進展によって溢れる情報を整理したり、複雑化する問題の本質を捉え、解決したりするための基盤となるのは論理的に物事を思考するスキルである。また、ビジネスのグローバル化が進む中、コミュニケーションの相手も多様化しており、論理的な主張の展開が欠かせない。本科目では、合理的な問題解決や相手を納得させるコミュニケーションの基本となる論理的思考のための方法やスキルの習得を目指す。

**科目的到達目標**

- ①演繹法、帰納法など、ロジカルに主張を展開するための基本的な方法を理解し、活用することができる。
- ②因果関係など事象間の関係について理解し、活用することができる。
- ③MECE、ロジックツリーなど、情報を整理したり、構造化したりするための方法について理解し、活用することができる。
- ④簡単な推論やイシューの設定の仕方が理解できる。

テキスト	『ロジカル思考力を身につける』日沖 健、産業能率大学、2015年
------	----------------------------------

**テキストの読み方**

- ①第1章はイントロダクションの位置づけである。ロジカル思考の具体的スキルを学ぶ前に、ここでその重要性や意味をよく把握しておく。
- ②第2章～第4章は、ロジカル思考の具体的スキルを学ぶ章である。ここでは、専門用語や手法について、事例を通じて理解を深めるとともに、ぜひ自分で他の例に置き換えて考えてみてほしい。そうすることによって自身の理解をより確実なものにできるはずである。
- ③第5章は、ロジカル思考の応用としての位置づけである。事例を通じて、推論やイシューの設定の仕方を理解してほしい。

**単位修得の方法**

- ①リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。  
または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。